

科目区分	専門教育科目	科目名	時事研究		科目コード	17L480	担当者	奈良 望			
対象学生	ビジネス・医療秘書コース1年生	学期区分	前期	単位数	2	卒業要件	必修				
						免許・資格要件					
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
メディア情報に習慣的に触れることによって現代社会の仕組みと問題点を理解し、社会人としての常識を身につける。						1. 「 <u>尽心</u> 」 誠実な人柄と人間力	2. 「 <u>創造</u> 」 高度な知性と創造力	3. 「 <u>実践</u> 」 明確な意思と実践力			
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 表現考・創造断力	⑤ 実行体力性・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	ニュースに触れる習慣をつける。										
2.	時事問題を理解する基礎知識を持つ。										
3.	社会の仕組みを理解する。										
4.	将来の人生設計を試みる。						○	○	○	◎	○
5.						成績評価の方法と割合					
授業方法						プレゼンテーション・提出物（60%） 受講態度（40%）					
講義形式を取るが全般的・概論的にならないようにし、具体的な事象をなるべく取り上げ、各時代を生きた人々の生き方・考え方を理解してもらえるように努める。身近な問題を取り上げるので、学生の意見発表を促す。											
準備学修						課題等への対応					
日常的に新聞に目を通す習慣を身につけ、社会で今何が起きているかに関心を持つ。短大図書館にも全国紙と地方紙の二紙が置いてあるので利用できる。資料・プリント等を事前に配布する場合には目を通して頂くこと。毎日20分程度はニュースに触れる時間を持つこと。						提出物はコメントを付けて返却し、さらなる意見・質問を促す。					
授業計画											
第1回	授業の概略										
第2回	教育（知識・技能・社会人として求められるもの等）										
第3回	教育（知識・技能・社会人として求められるもの等）										
第4回	仕事（就職・自立・キャリア等）										
第5回	仕事（就職・自立・キャリア等）										
第6回	経済・法律（貨幣・消費・三権等）										
第7回	経済・法律（貨幣・消費・三権等）										
第8回	家庭（結婚・家族・少子化等）										
第9回	家庭（結婚・家族・少子化等）										
第10回	環境問題（地球温暖化・リサイクル・エネルギー等）										
第11回	環境問題（地球温暖化・リサイクル・エネルギー等）										
第12回	日本と世界（地理・歴史・異文化理解等について）										
第13回	日本と世界（地理・歴史・異文化理解等について）										
第14回	日本社会の現状と未来										
第15回	日本社会の現状と未来										
教科書・参考書						受講生へのメッセージ					
必要により新聞・雑誌等のプリントを配布する。						自分のいる環境を見直し、興味を持つのが出発点。					